

ドック・検診時の施設内感染対策についてのお願い

2024年7月

新型コロナ五類移行後、市中感染は落ち着いてきたものの感染者は潜在し、コロナの感染対策で減少していた他の様々な感染症が増加してきている傾向があります。

当施設内では可能な限り感染予防対策を履行しています。

受診者皆様にも以下の感染予防のご協力をお願い申し上げます。

1) 当健康クリニックに健診でご来院の際、施設内ではマスクの装着にご協力ください

2) 新型コロナ感染関連のご注意

- ① **新型コロナ感染リスク**：症状ありの場合は発症から10日間、無症状の方は検査陽性確認から7日間は感染のリスクがあります。

当クリニックでは「リスクあり期間」経過後、さらに1週間以上空けてからの受診をお願いしています（発症から17日、陽性から14日以降）。

なお、内視鏡検査は直接のどを検査機器が通過しますので「コロナ療養終了・治癒判断が出てから、さらに2週間経過後」から検査可能となります。

- ② **事前申告されず健診途中で直近のコロナ感染歴が判明した場合は**、医師や検査担当者の指示に従ってください。特に検査陽性から14～17日以内の場合は感染リスクの高い検査（内視鏡や呼吸機能検査など）は、当日の検査は中止とさせていただきます。
- ③ **受診直近の一般健康状態**について
受診までの3日以内に日常生活に支障のある健康不良状態（発熱・咳・下痢・腹痛など）があった場合は、健診をご遠慮ください。当日判断に迷う場合は医師が確認いたします。
- ④ 海外からの帰国後の方は出発国や期間に関し特別の受診制限はありません。
- ⑤ 「新型コロナワクチン」の事前接種の有無・回数は健診に制限はありません。
但し、乳がん検診は接種後6～10週は避けてください（ワクチン接種後に腋窩のリンパ節腫大を伴うことがあります）。
- ⑥ 「コロナ後遺症」と診断されている場合に健診を受けられた場合は、検査結果の評価に影響が出ることをご了解ください。
- ⑦ インフルエンザなど他の感染症罹患後は、治療期間過ぎなお1週間を空けて無症状の場合に受診をお願いいたします。